

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372600730
事業所名	グループホームゆたか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 開設以来、地域との交流は順調で、地域行事への案内・招待、飲食券の提供、子供神輿の来訪も続いている。「ゆたか祭り」の会場を老人ホームに変更したため、地域からはホームでの開催を待ち望む声が出ている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 奇数月に運営推進会議を開催し、利用者・家族、行政(地域包括)、地区代表、近隣住民等を招いて、現状の報告を主な議題にして意見交換している。内2回は系列施設と合同開催しているが、マンネリ化しているとの訴えもあり、対処法を検討している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 3ヵ月毎に開かれる市主催の事業者連絡協議会において、ホームの現状説明・情報交換を行っており、前年度には同会の役員を引き受けた。疑問点や困難事例に関しては、担当課に随時相談を持ちかけ、指導を仰いでいる。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 年3回(春・秋・年度末)の家族会、運営推進会議、面会時等を使い、家族から意見・要望を聞いている。家族会で、緊急搬送時の対応、防災対応、備蓄等について意見が出たため、防災マニュアルの見直しを行っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○			